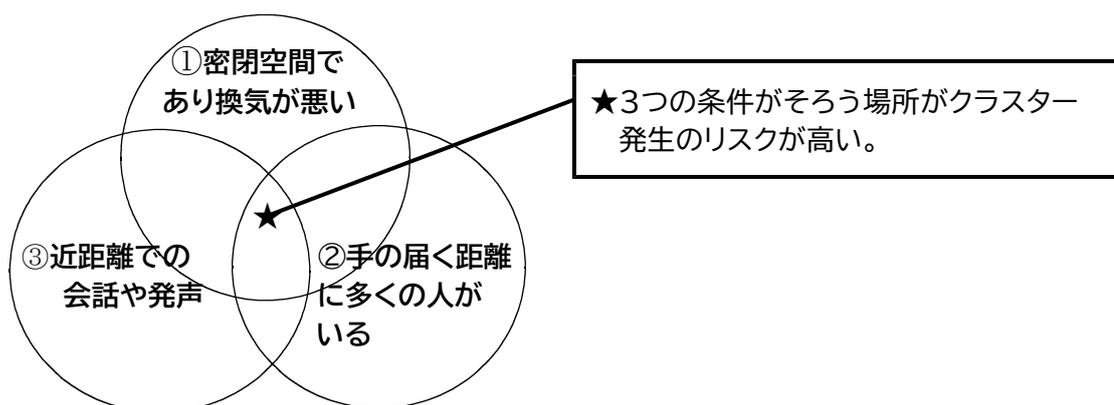


市町村立学校における学校再開に伴う留意事項について

1 感染症対策について

- (1) 感染拡大の対策として、クラスターの発生を防止することが重要であることから
①～③の条件が同時に重なる場を徹底的に避ける。

【クラスター発生が確認された場面と条件】



- (2) 家庭と連携し、発熱等の風邪症状の確認を徹底し、症状がある場合には登校を控えさせる。
- ・ 家庭と連携した毎朝の検温及び風邪症状の確認
 - ・ 登校前に確認できなかった児童生徒等については、保健室等での検温及び風邪症状の確認
- (3) 手洗いや咳エチケット（マスク着用等）などの基本的な感染症対策を徹底する。
- (4) 教室等において座席間をできるだけ離すよう配慮するとともに、不要な接触を避けるよう指導する。
- (5) 1時間に1回程度窓を広く開け、こまめな換気を心がけるとともに、温度・湿度の管理に努める。
- (6) 近距離での会話や発声等が必要な場面では、飛沫を飛ばさないようマスクを装着するよう指導する。
- (7) 児童生徒が利用する場所のうち、特に多くの児童生徒が手を触れる場所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）は、1日に1回以上消毒液を使用して清掃する。
- (8) 昼食時においても食事前の手洗いを徹底するとともに、できる限り周囲との距離を離すとともに、不要な接触を避けるよう指導する。

※ 参考資料「学校における新型コロナウイルス感染症の予防と対応」を添付しますので御活用ください。

2 学習指導について

- (1) 各学校においては、児童生徒の学習内容・学習進度等を把握し、補充のための学習を弾力的に教育課程に位置付けて実施するなど、その他必要な措置を講じ、児童生徒に不利益が生じないように配慮する。この場合、児童生徒への過度な負担や教職員の負担が過重とならないように十分配慮する。

- (2) 長期間の休業により、児童生徒の学習意欲が低下していることも想定されることから、授業の進め方に工夫が必要なことも考えられる。そのような場合、活動の場면을多く取り入れるなど、授業の展開を工夫する。
- (3) 各教科等の指導において、感染の可能性が高い一部の実技指導などについては、指導の順序の変更の工夫など、弾力的な対応を行うこと。
- (4) 今後の緊急な臨時休業等に備えて、「家庭学習スタンダード」を参考にした、家庭学習の進め方を、普段から指導するよう努める。なお、「活用力育成シート」等の具体的な教材等のダウンロードの仕方についても周知しておく。

3 生徒指導について

- (1) 休業中の生活習慣を振り返り、引き続き規則正しい生活が送れるよう指導する。家庭との連携を図りながら、個に応じた支援を行う。
- (2) 疑問や不安がある場合には、先生など周囲の大人に遠慮なく話すよう児童生徒に働きかけるとともに、疑問や不安には個人差があることも伝え、支援が必要な児童生徒に対しては、養護教諭やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどと連携を図りながらチームで対応する。
- (3) インターネット上の真偽が定かでない情報や噂話等に注意し、確かな情報源から正しい情報を得るよう指導する。新型コロナウイルスの最新状況や学校での取組を学校ホームページなどを活用して保護者にも周知する。
- (4) 長期休業中の課題が提出できないことを苦にして不登校になったり、様々な不安から自らを傷つけたりする事例もあることから、当該児童生徒の学習のつまずきや友人関係、新型コロナウイルスへの心配や不安に寄り添った指導を行うとともに、新学期や新しい生活に向けて意欲や目標を持たせるよう具体的に支援する。

4 中学校の部活動について

- (1) 発熱等の風邪症状が見られる時は、部活動への参加を見合わせ、自宅で休養するよう指導する。
- (2) 大人数の生徒が一度に集まり密集しないよう、練習内容を工夫・精選する。
例) 運動部では、可能な限り接触しないような練習をする。
文化部では、パートごとに分かれるなど、お互いに十分な間隔を取って練習する。
 - ・ 屋内で活動する場合、こまめに換気するよう十分配慮する。
 - ・ 少人数での活動となるよう、活動人数などの工夫をする。
 - ・ できるだけ短時間の活動となるよう、練習内容にメリハリをつけ、効率的に練習するなどの工夫をする。
- (3) 活動場所、活動内容、活動人数に応じ前述した感染症対策を講じる。
※ 部室は、クラスターの発生条件と重なることから、使用制限を行うなど十分な配慮をする。
- (4) 感染防止の観点から、活動時間を短縮することや、内容が生徒の負担過重にならないよう十分に注意する。
- (5) 活動再開について保護者に周知するとともに、参加については保護者や本人の意向を十分に尊重する。